

## 排出抑制・資源化・最終処分目標値の考え方

## 1 排出抑制の目標値（1人1日あたりのごみ総排出量）

現計画	R1 実績	次期計画	北海道	国
910 g	891 g	853 g	900 g	850 g

## 《算出方法》

区分		R1 実績	取り組み等	R12 目標	
家庭系 ごみ	家庭系 廃棄 ごみ	廃棄ごみ (1)	450 g	-10 g (食ロス・レジ袋削減等)	440 g
		資源混入 (2)	46 g	-46 g (分別・資源へ)	0 g
		計(3) (1)+(2)	496 g	-56 g	440 g
	資源(4)	154 g	46 g	200 g	
	計(5) (3)+(4)	650 g	-10 g	640 g	
事業系 ごみ	事業系 廃棄 ごみ	廃棄ごみ (a)	9,500 t 《217 g》	-500 t 《-4 g》 (3010運動等)	9,000 t 《213 g》
		資源混入 (b)	1,059 t 《24 g》	-1,059 t 《-24 g》 (分別・資源へ)	0 t 《0 g》
		計(c) (a)+(b)	10,559 t 《241 g》	-1,559 t 《-28 g》	9,000 t 《213 g》
	資源(民間) ※	—	1,059 t	1,059 t	
総排出量 (5)+(c)		891 g	-38 g	853 g	
人口		119,510 人	-3,980 人	115,530 人	

※ 資源混入は、組成分析調査結果による。(家庭系・事業系とも約10%混入)

※ 事業系ごみ《 》内は、年間排出量(t)を人口・年間日数で除して算出。

※ 事業系の資源(民間)は、江別市のごみ量(資源)に入らない。

## 2 資源化の目標値（リサイクル率）

現計画	R1 実績	次期計画	北海道	国
33%	22.9%	30%	30%	27%

《算出方法》

区分	R1	R12 目標値
資源物	6,627 t	8,430 t (200 g × 人口 × 日)
中間処理 (スラグ等)	2,283 t	2,270 t
総資源化量	8,910 t	10,700 t
ごみ量	38,990 t	35,980 t
資源化率 (リサイクル率)	22.9%	30%

※ 総資源化量 (t) ÷ ごみ量 (t) × 100 = 資源化率 (%)

## 3 最終処分目標値（最終処分量）。

現計画	R1 実績	次期計画
埋立期間 15 年間以上 (H16~H30)	埋立期間 約 21 年間 (H16~R6 頃)	令和 12 年度までの 10 年間の累計最終処分量を 30,000 m <sup>3</sup> （現行規模の最終処分場を設置しても、 埋立期間を 15 年以上可能とする）

現行埋立規模（設置時）	目標値
78,000 m <sup>3</sup>	30,000 m <sup>3</sup> /10 年

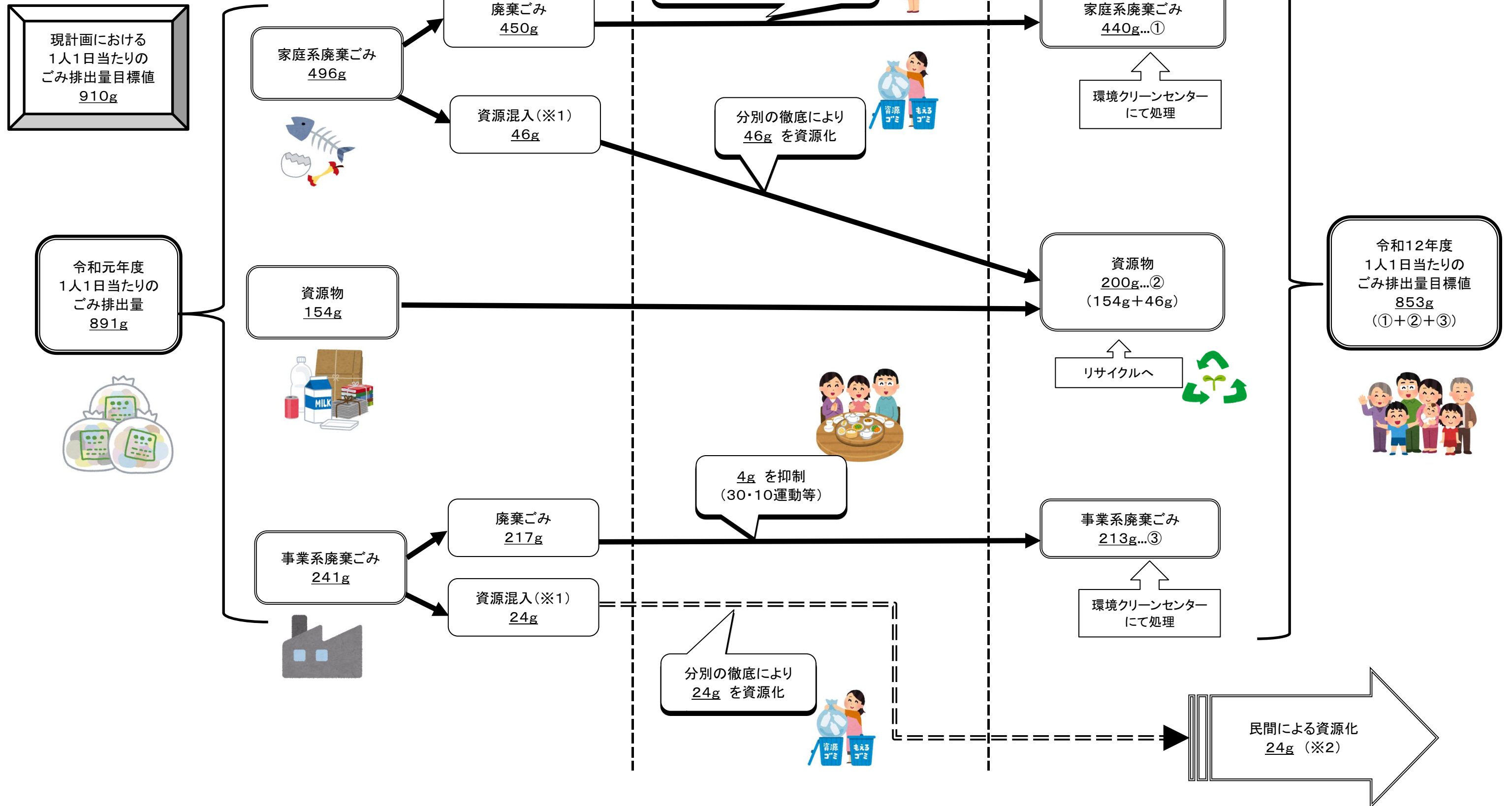
次期一般廃棄物処理基本計画(案) 排出抑制の目標値の考え方について

資料 1 - 2

令和元年度の実績内訳

計画に基づく取り組み等

令和12年度の目標値内訳



※1 廃棄物の中に混入している資源物で、組成分析調査結果により家庭系・事業系共に約10%が混入していることが判明している。

※2 事業系ごみの民間での資源化により発生する資源は、民間での処理になることから、江別市のごみ量(資源)には入らない。